

**2012年度 大阪星光学院中学校**  
**入学試験 算数(60分)解答例 1月14日実施分**

解答例は能開センターが作成しました。

【1】 (1) 950 (2)  $\frac{10}{13}$  (3)  $\frac{80}{13}$  (4) 210.24 (5) 47.94

【2】 (1) 2 : 5 (2)  $\frac{9}{7}$

【3】 (1) 4 (2) 16 (3) 625

【4】 (1) 4 (2) 2 4.5 (3)  $\frac{21}{4}$   $\frac{27}{4}$   $\frac{61}{8}$

【5】 (1) (式)

最初から3個の不良品を発見するために必要な時間の比は、  
 $\frac{1}{7} : \frac{1}{6} : \frac{1}{5} = 30 : 35 : 42$ である。良品との入れ替えに10分使っているので、1個目を探すのにかかった時間は、 $42.8分 \times \frac{30}{107} = 12分$ となるので、不良品を探すのにかかる時間は、 $84分 \div$  残りの不良品の個数、となる。よって、7個目を探すのにかかる時間は残り1個となっているので、84分。

(答) 84

(2) 12 (3) 4 12 48